

科目名	キーボード・ソルフェージュⅡ				担当	今井 香織・堀井 園実 篠澤 友子・伊藤 あや		
形態	演習	単位数	1	開講時期	1年後期	実務経験	高等学校音楽教諭、幼児音楽教室講師 経験有	
必修	—				ナンバリング	Y3602	DPとの関連	3
授業概要	習熟度別クラスによるグループレッスン。「キーボード・ソルフェージュⅠ」で身に付けた知識を実際の演奏に活かすための練習を行い、弾き歌い曲のレパートリーを増やす。一つの歌につき複数の伴奏形態で弾き歌いをするなど、個々の技量にあわせた合理的な方法についての考え方を学ぶ。また、楽譜上の記号や演奏指示についての理解も深める。							
到達目標 学習成果	<ol style="list-style-type: none"> コードネームの理解を深め、弾き歌いに応用する 多様なリズム記譜から正確にリズムを読み取れるようになる 楽譜を要約的に読み取り、自身で練習方法を考案できるようになる 歌とピアノのバランスを考えた弾き歌いができるようになる 							
授 業 計 画	回	内容						
	1	こどもの歌-1			「とけいの歌」レクチャー			
	2				「とけいの歌」習得			
	3	こどもの歌-2			「山の音楽家」レクチャー			
	4				「山の音楽家」習得			
	5	こどもの歌-3			「雨ふりくまのこ」レクチャー			
	6				「雨ふりくまのこ」習得			
	7	こどもの歌-4			「めだかの学校」レクチャー			
	8				「めだかの学校」習得			
	9	こどもの歌-5			「とんぼ」レクチャー			
	10				「とんぼ」習得			
	11	こどもの歌-6			「森のくまさん」レクチャー			
	12				「森のくまさん」習得			
	13	こどもの歌-7			「にじ」レクチャー			
	14				「にじ」習得			
15	試験準備			試験に向けたレッスン				
評価基準	<ol style="list-style-type: none"> コードネームの理解を深め、弾き歌いに応用できるか 多様なリズム記譜から正確にリズムを読み取れるか 楽譜を要約的に読み取り、自身で練習方法を考案できるか 歌とピアノのバランスを考えた弾き歌いができるか 							
評価方法	期末試験 40% その他 60% (総合演習 ①～③における習熟度 30% 各回の課題への予習状況 30%)							
フィードバック 方法	試演後は授業内で講評する							
アクティブ ラーニング	グループワーク、ペアワーク							
教科書	<ul style="list-style-type: none"> 『簡易伴奏による こどもの歌ベストテン 改訂新版』ドレミ楽譜出版社 開講時に共通課題を配布。A4サイズ30穴のリングファイルを各自用意すること 							
参考書	担当講師の裁量により副教材を指示することがある							
履修条件	「キーボード・ソルフェージュⅠ」の単位を修得していること							
授業外学習	毎時間の予習・復習のため、授業外の練習が必須							
オフィスアワー	掲示等で確認のこと							